



ウェルシー自治会・自主防災会 定期総会議事録

日時	平成 24 年 4 月 15 日(日) 9:30~12:30	場所	ウェルシー集会所 2F 会議室
----	--------------------------------	----	-----------------

ウェルシー自治会および自主防災会の定期総会が以下の内容で開催されました。当日の論議内容や意見については、自治会役員会で受け止め、今後対応を検討していきます。

1. 資格審査

会員総数 311 (2012/4/1 現在) に対して、

出席者 64+委任状 199=263. (263/311=84.5%)

会員総数の 1/2 以上であるため、自治会会則第 6 条 1 項により、本総会は成立。

2. 議事 (平成 23 年度秦野ウェルシー自治会)

●議案 1 号 平成 23 年度事業報告の承認について

●議案 2 号 平成 23 年度収支決算書及び監査報告の承認について

議事 (平成 24 年度秦野ウェルシー自治会)

●議案 3 号 平成 24 年度事業計画 (案) の承認について

●議案 4 号 平成 24 年度収支予算 (案) の承認について

●議案 5 号 平成 24 年度「秦野南が丘もくせい西住宅 防災に関する協定」改定(案)の承認について

●議案 6 号 自治会会則に慶弔規程追加の承認について

議事 (秦野南が丘ウェルシー自主防災会)

●議案 7 号 平成 23 年度活動の承認について

●議案 8 号 平成 24 年度活動計画及び自主防災会組織の承認について

各議案は、いずれも承認されました。(各議案の内容については、配布済みの議案書を参照ください)

3. 主な質疑・意見等

(1) 議案 1, 2 号について

1) ウェルシークラブより自治会に、敬老会・フリーマーケットへの協力に対し、お礼の言葉を戴きました。

2) 防災旗について

【質問】防災旗の作成について、自治会役員会で承認したのか？

答：総合防災訓練時に各自治会が集まった際、ウェルシー自治会だけ防災旗を持っていなかったため、作成することになった。6 月度議事録に作成予定を記載するも、作成完了の報告をしなかった事を陳謝します。

【質問】防災旗の住民への周知はどのような形をとったのか？

答：平成 23 年度自主防災訓練時にて紹介。議事録への記載等、広報が足りなかった事を陳謝します。

《意見》防災旗の目的等について、今からでも住民に周知して欲しい。防災旗は 1 本しかない。また目立たなくデザインが良くない。

3) 20周年記念事業について

【質問】20周年記念事業での、アンケートの回収率はどのくらいだったのか？

答：アンケートの回収数は92件で、回収率は29.6%。

【質問】20周年事業の決算書で、お囃子・電気自動車に対する謝礼は支払われたのか？

答：電気自動車は無料。お囃子を披露していただいた尾尻青年会には、100円の食券を子供5名×300円
大人7名×500円相当の謝礼をした。

【質問】20周年事業の件で、寄付金を集めました。いくら集まったのか、またどのように処理されたか？
また、金券回収分を教えてください。

答：寄付金；109,000円です。金券回収分は、飲物；20,800円、やきとり（ローゼン）；53,100円、
フランクフルト；21,000円、水あめ；3,900円、やきとり；14,000円、ちぢみ；8,400円、フリ
ーマーケット；5,100円。利益が出ているところもあるので、これは収支の方に入れてある。

《意見》ローゼン、さくら自治会、かながわ建物保全等からのお祝い金は、共済者（管理組合）と分けるべきだ。

4) 決算書について

【質問】決算書の助成金の対象に変化はあったのか、また追加があったのか？

答：従来の助成に追加として、「七福神」発足への協賛金として5,000円支出。（平成23年度のみ）

【質問】敬老会に関し、65歳以上の方に紅白饅頭を配布していたが、この件の報告がない。

答：紅白饅頭（大25個・小45個）を70名の方に配布。経費は、21,700円。

5) 防災備品について

【質問】防災備品の乾電池が補充されていないが大丈夫なのか？

答：使用期限が越えているものは廃棄した。補充について、引継ぎ事項として次期役員に依頼。

【質問】食糧・水は問題無いが、重要なのは電気不足や燃料不足に対し充分なのか？

答：対応については、防災協議会での検討事項になる。

6) 自治会備品について

【質問】自治会備品リストで、パソコンが2台になっている。新規に1台追加したのか？

答：住民からの寄贈により追加となった。

《意見》廃棄の際にリサイクル料金が発生する。本来、個人から寄贈されるものではない。

(2) 議案3, 4号について

1) 予算について

【質問】防災備品の予算で、アルファ米更新とあるが、本当に必要あるか？古くなった米はどうしているのか？

答：今年7月にて、賞味期限切れとなるので予算を計上してある。

古いアルファ米をどうするか、明確な方針が出来ていない。

《意見》アルファ米の備蓄は必要最小限でよい。備蓄を増やすために、自治会費の値上げは反対。

《意見》文化体育部の費用が毎年増えている。出来るだけ削減して欲しい。

《意見》厚生部の予算を15万円としている。敬老会での費用も含まれているが、今後飲み食いだけの敬老会はやめて欲しい。紅白饅頭の配布を65歳から70歳にするとか、今後検討して欲しい。

《意見》各行事の会計報告を詳細に広報して欲しい。お金の使い方が分かれば、経費削減の理解が得られるだろう。

2) 事業計画について

《意見》南が丘地区以外の地域（南地区・尾尻地区）との連携を深めて欲しい。

《意見》ブロック懇親会の継続を希望する。

(3) 議案5号について

【質問】防災協議会の任命権者は誰か？運営代表者となるべき人とは誰か？

防災活動を主導できるリーダー育成とあるが、このリーダーを自主防災会の中に位置付けるとすれば、どのような責任においてどういう権限を持ってやる人をリーダーというのか？

答：基本的に、管理組合と自治会で毎年実施されている協定の一貫なので、中心となるのは自治会の代表者（会長・副会長）、管理組合（理事長・福理事長）である。メインは自主防災会であるので、このリーダーというのは、自主防災会の本部役員、強いては自治会長となる。

【質問】毎年1回の会合を招請するのは、自主防災会の会長と理解してよいか？

運営代表者も自主防災会の会長ですか？

答：管理組合と自治会とで協議して決める。

防災に関し、自治会と管理組合が密接に繋がりを持って対処していく必要があるため防災協議会を設置。本来、自主防災会が独立した組織になった時には、発展的に解消されるような協議会だと、ご理解いただきたい。

【質問】防災協議会の設置については反対である。防災組織は、あくまで自治会と管理組合の間での防災懇談会であるべきで、なぜ新たに協議会をつくるのか？

答：防災協議会の設置については、議案8号との絡みがある。

(4) 議案8号について

【質問】組織図での防災協議会の位置付けはどうなっているか？

答：独立した組織。

【質問】防災協議会は、どのような位置付けか？

答：自主防災会を支援する組織。

【質問】組織図での管理組合の位置付けがこれまでと違う。

答：位置付けは、これまで通り。議案書を手作りした際に、輪転機の具合で点線が脱落し反映されなかった。

《意見》防災協議会と自主防災会の関係が分からない。防災協議会に関する件を議案からカットしたらどうか？

《意見》今後予想される災害に対して、どうしていこうかということで設けられた会だと思っている。今後の活動について、自治会で組織されているものと管理組合で組織されているものに、プラス防災協議会という形で助言をしていく発展的な形であると理解をしています。今までの活動を振り返ってみて、防災協議会という場を通じて、より良くウェルシーの中で、より防災について良い方向に持っていくための協議会と理解します。

《意見》今まで、自治会と管理組合それぞれ役割が違っていた。そこで情報を交換しながらやってきた。そのうえでこの防災協議会という組織を作って複雑にし、本当に防災に対する対応が出来るのですか。しかも、市からの情報は自治会長に連絡が来ます。自治会長が団地の体制を整えて災害に対処するという、基本スタンスがある。それを根底から覆すような新しい組織を作って複雑にし、機動力をなくして、それで本当によしいのか？自治会役員の責任放棄だと思います。

《意見》自主防災組織は1年で交代している。今度出来る防災協議会は何年か継続して専門職を高める組織です。新しい組織だと3～5年活動してもらって専門職を活かした意見を取り入れることが出来ます。

【動議】自治会総会議案から自主防災会総会部分を分離し採決し、自主防災会総会をもう1回改めてやったらどうか？

《意見》自治会は住人の信頼関係で成り立っている。疑問が続出しているのだから、改めて納得するまで話し合っで解決すべきだ。本日の採決は見送り、もう一度討議の場を設けたらどうか。

4. 採決の結果について

- 1) 議案1, 2, 3, 4, 6, 7号は、原案通り満場一致にて承認された。
- 2) 動議を受けて、議案5号、8号一括採決の可否につき採決を行ない、賛成38票、反対18票にて、議案5号、8号の一括採決を進めることが決議された。
- 3) 議案5号、8号は、一括採決の結果、賛成38票、反対16票にて、原案通り承認された。

5. ウェルシー将来構想アイデア表彰

優秀賞：陽だまりハウス（投票数：26票/45票）

表彰者：1-315 田縁 渉 様

20周年記念事業委員会 堂田輝美委員長から表彰状ならびに副賞の贈呈が行なわれた。

6. 防災ディスカッション

総会終了後、防災相談員の工藤氏より、震災初期対応についての話があった。

議案書（32～33ページ）に「震災直後の安否確認行動マニュアル」を添付。ご参照ください。

以上

* 24年度 総務からのお詫び

前回、掲載していただいたものは、途中段階のものを送ってしまいました。こちらのものが最終版です。なお、各番館には正しいものが回覧されております。5月役員会議事録にてもあらためて、お詫びとご連絡致します。

24年度 総務 飯田